

GMOサイン連携の設定ガイド

帳票DX for Salesforce

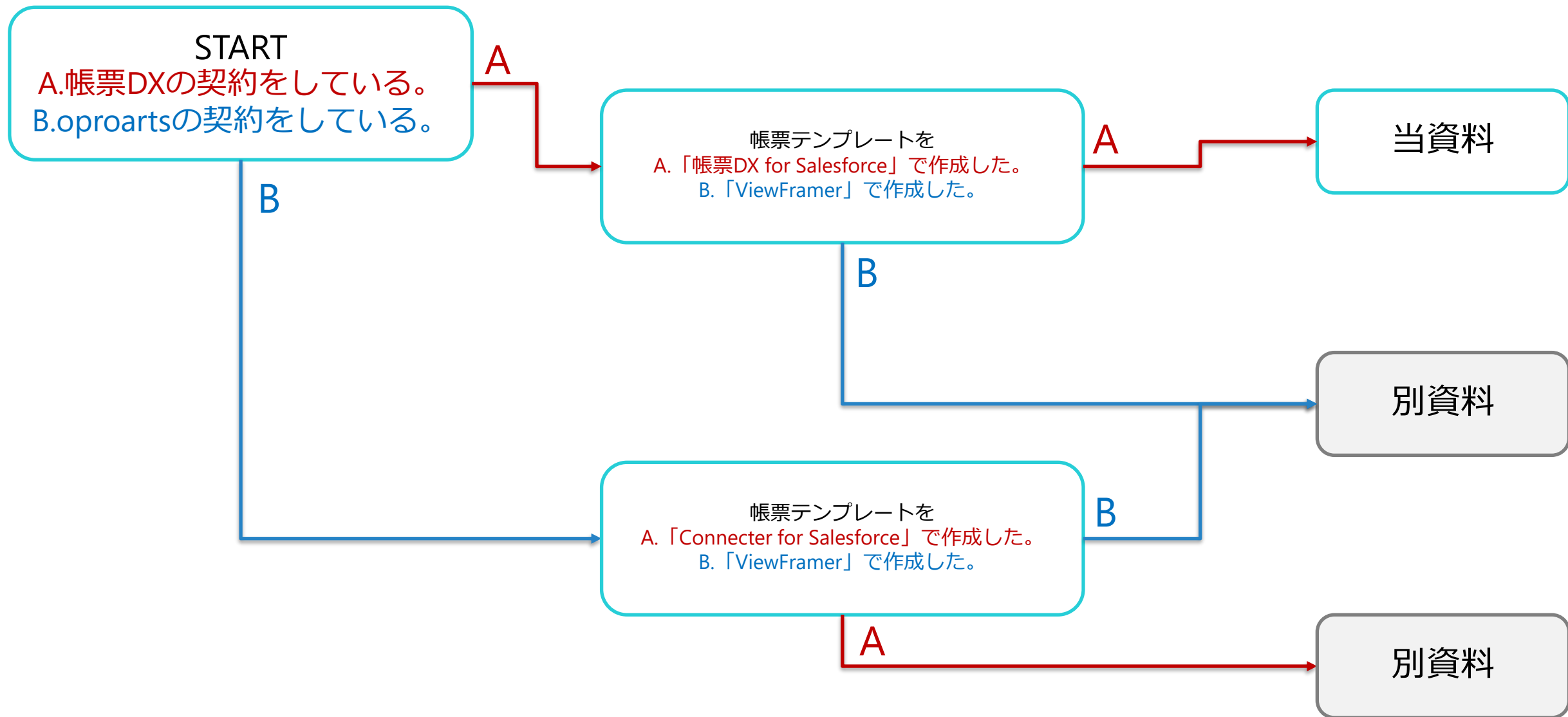
DX推進本部SE部



本資料について

- 同梱している以下の設定ファイルの変更部分を案内するガイドです。
 - ① D3Worker用「GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Salesforce）.d3w」
- PDFを生成しGMOサインで電子署名の配信を設定する内容です。
- オプロでデモをしている内容をお客様環境で再現いただくための最低限の項目のみ解説しています。
- 必須項目は「*」で表現しています。

本資料について

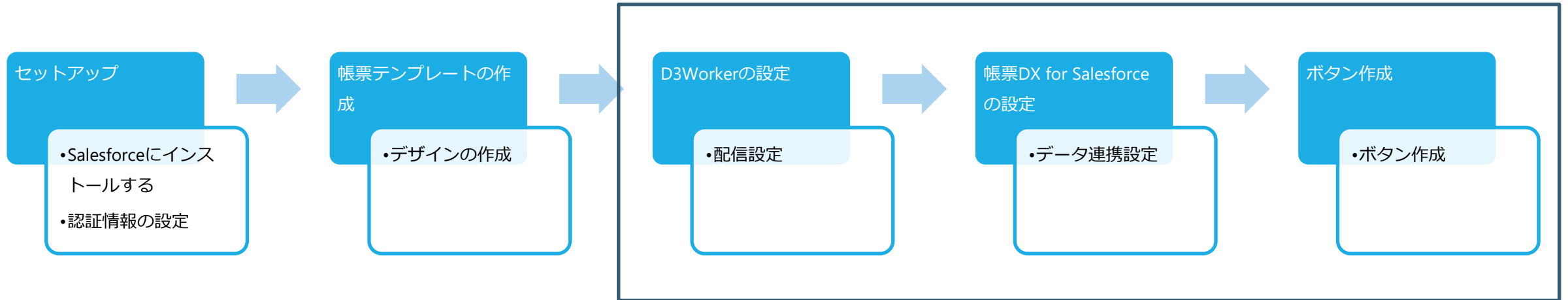


事前準備

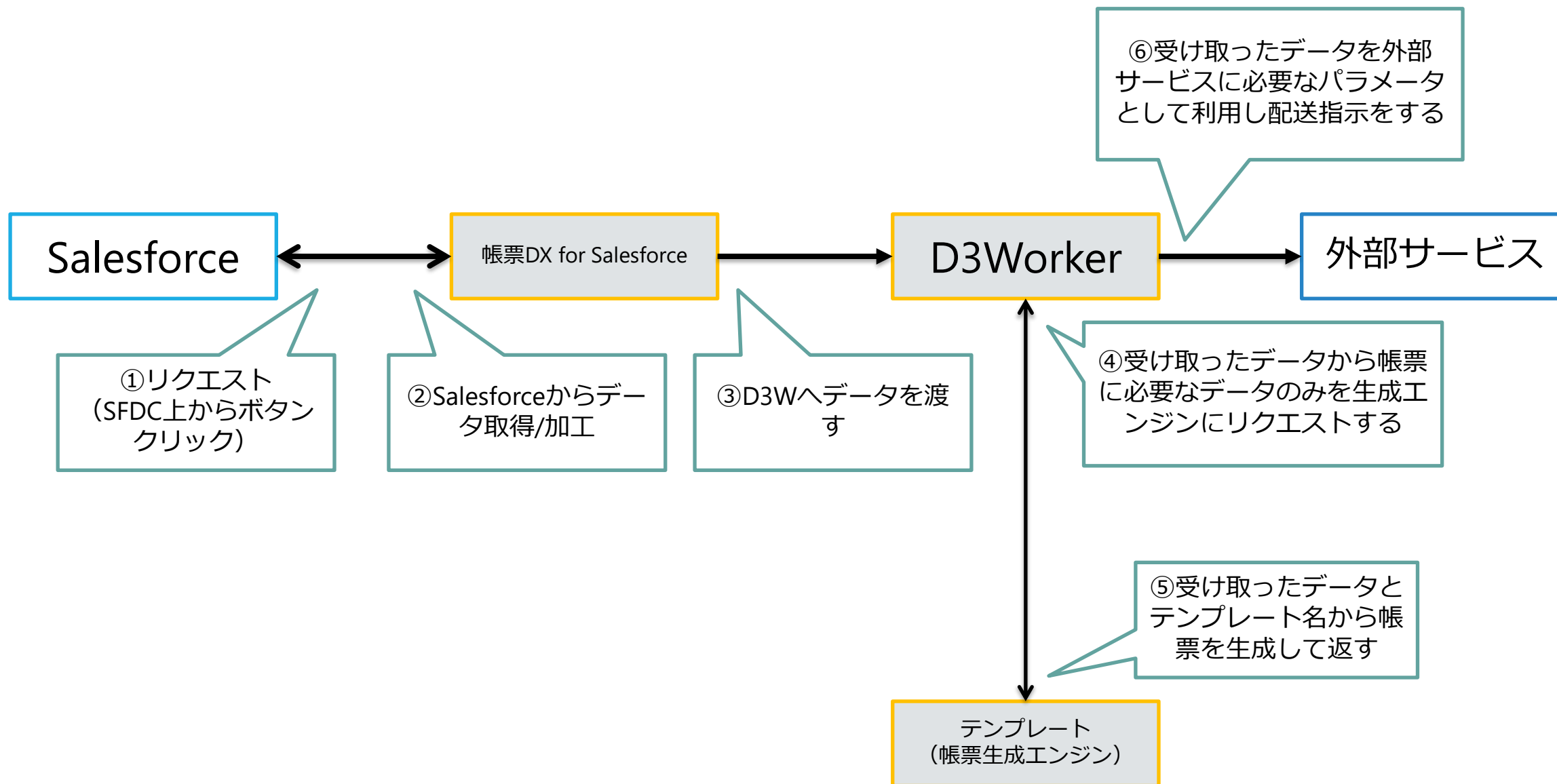
1. Salesforceに帳票DX for Salesforceがインストールされ、認証情報が登録されていること
 - セットアップガイドを一通り行ってください。
2. GMOサインのご契約をされていること
 - 弊社とは別契約となります。
3. 帳票テンプレートが作成済みであること
 - 「XAデザイナー」で作成している。

全体設定の流れ

当資料の範囲



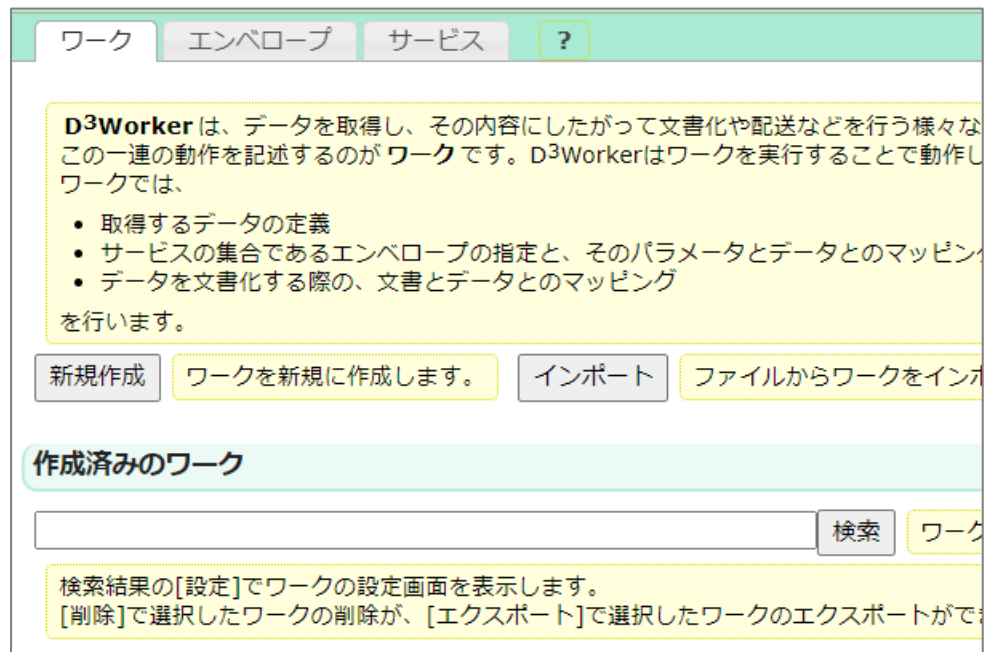
全体像



当資料内でログインする画面一覧

1. D3Worker
2. GMOサイン
3. Salesforce
 1. 使うオブジェクト
 2. 帳票DX for Salesforceの設定画面
4. XAデザイナー

D3Workerにログインする



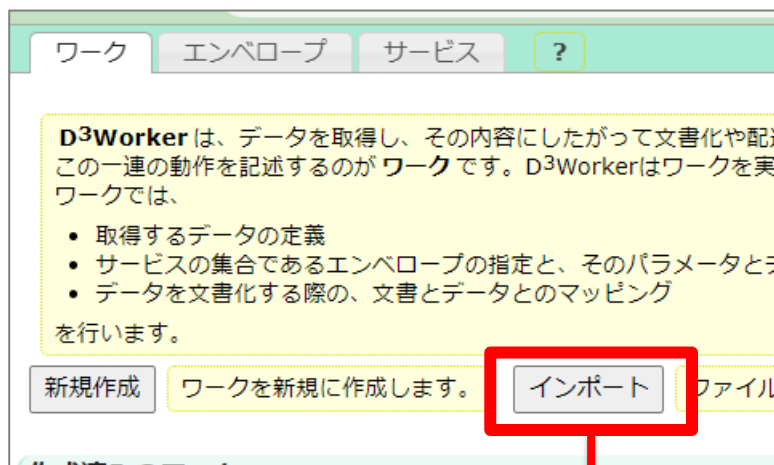
1. 弊社から認証情報が記載されたテキストファイルが送付されています。

1. 見つからない場合は、営業・SE・サポートのいずれかにご連絡ください。

2. 「D3Worker.txt」内の「設定画面」URLをブラウザで開いてください。

1. UID、UPWも同テキスト内に記載されています。

GMOサイン連携サンプル設定.d3wをインポートする



1. 「ワーク」タブの「インポート」ボタンをクリックします。
2. ファイル選択で、「GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Salesforce）.d3w」ファイルをアップロードし、実行をします。
3. 「検索」をクリックすると、インポートした設定が表示されます。

D3Workerの構成

配布サンプルは以下の構成となっています。1つのボタンに対して、3つのワークが1から3の順番で動作します。

1. ワーク「GMOサイン連携（[帳票名]） ①SFDC→GMO」

- エンベロープ「①GMOサイン連携（[帳票名]）」
 - サービス「GMOサイン連携（[帳票名]） 文書化 帳票DX for Salesforce」 「GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行」

2. ワーク「GMOサイン連携（[帳票名]） ②GMOサインへの送信後に実行するワーク」

- エンベロープ「②GMOサイン連携（[帳票名]）」
 - サービス「ダミー文書」 「Salesforce Files [配送] - セッション」

3. ワーク「GMOサイン連携（[帳票名]） ③署名完了後に実行するワーク」

- エンベロープ「③GMOサイン連携（[帳票名]）」
 - サービス「アップロード文書」 「Salesforce Files [配送]」

A large blue circle and a smaller blue circle are positioned on the left side of the slide, partially overlapping.

サービスの設定<配送>

- ・ GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行
- ・ ②Salesforce Files [配送] - セッション
- ・ ③Salesforce Files [配送]

【サービス】 GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行（[帳票名]）

ワーク エンベロープ サービス ?

文書化や配送などを行う個々のサービスの設定を行います。
サービスは、ワークの実行中にアクティブになったエンベロープによって、実行されます。

新規作成 サービスを新規に定義します。

定義済みのサービス

検索 サービス

検索結果の[設定]でサービスの設定画面を表示します。
[削除]で選択したサービスを削除できます。ただしワークやエンベロープで使用されている

| 名称 | メモ |
|---|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携 アップロー...書（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携（[帳票名]） 文書化 帳票DX for Salesforce | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> ②GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> ③GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |

1. 「サービス」タブを開き、「検索」ボタンをクリックするとインポートしたサービスが表示されます。
2. 「GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行（[帳票名]）」をダブルクリックで開きます。

【サービス】 GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行（[帳票名]）

サービスの設定

名称

GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行（[帳票名]）

メモ

配布用サンプルです。

GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行

GMOサイン

へ文書を送信します。署名の完了をもって配送の完了とします。
署名が完了した際に、D3Workerのワークを実行できます。

D3Workerが署名完了の通知を受け取るために、**GMOサイン**に以下のURLを設定する必要があります。

https://d3w.ap.oproarts.com/d3w/a/_opro_tsdemo/service/gmo_sign/callback

文書のうちPDFだけを用います。
ただし、署名も送付もしない文書は処理されません。

接続情報

エンドポイント

https://api.gmosign.com/agree-api/v0/api/
通常は指定する必要はありません。

シークレットキー

顧客ID

☐ シークレットキーと顧客IDのエンベロープでの変更を許可する

接続の確認

GMOサイン社に依頼する事項

- サービス内に記載のURL（https://～/callback）をGMOサインに登録することでGMOサインと連動できます。作業はGMOサイン社で行っていただけますので、ご担当者にご依頼ください。

【サービス】 GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行（[帳票名]）

サービスの設定

| | |
|----|--------------------------------|
| 名称 | GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行（[帳票名]） |
| メモ | 配布用サンプルです。 |

GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行

GMOサインへ文書を送信します。署名の完了をもって配送の完了とします。
署名が完了した際に、D3Workerのワークを実行できます。

D3Workerが署名完了の通知を受け取るために、GMOサインに以下のURLを設定する必要があります。

`https://d3w.ap.oproarts.com/d3w/a/_opro_tsdemo/service/gmo_sign/callback`

文書のうちPDFだけを用います。
ただし、署名も送付もしない文書は処理されません。

接続情報

| | |
|----------|---|
| エンドポイント | https://api.gmosign.com/agree-api/v0/api/ 通常は指定する必要はありません。 |
| シークレットキー | |
| 顧客ID | |

☐ シークレットキーと顧客IDのエンベロープでの変更を許可する

接続の確認

サービスを保存後、接続ができることを確認してください。

1. 名称*

- [帳票名]の部分に対象帳票名をご入力ください。名称は自由ですのですべて変更いただいても問題ありません。

2. メモ

- 検索ワードになります。自由にご変更ください。

3. シークレットキー*

- GMOサインから送付される認証情報内に記載があります。不明な場合はGMOサイン社にお問い合わせください。
- オプロ経由でGMOサインの契約をしている場合は弊社からお送りする認証情報内に記載がございます。

4. 顧客ID*

- 同上

【サービス】GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行（[帳票名]）

基本情報

| | |
|----------|---------------------|
| 担当者 | ※鈴木一郎※ |
| 担当者所属 | ※会社名 部署名など※ |
| 封筒名 | ※[帳票名]をいれる※ |
| 不達メール通知先 | |
| 署名順 | なし ▼ 署名順を設定しません。 |

担当者*

- 差出人を入力してください。
- GMOサインの署名依頼メール内に差出人として記載がされます。

担当者所属

- GMOサインの署名依頼メール内に差出人として記載がされます。

封筒名*

- 文書名をいれてください。タイトルのような扱いです。

{担当者所属}

{担当者所属} {担当者}

株式会社オプロ様より株式会社かみくら御中_検収書への署名依頼が届いています

電子印鑑なら
GMOサイン

株式会社かみくら
上倉 健 様

株式会社オプロ 鈴木市郎様より文書への電子署名依頼が届いております。

文書を確認するボタンより、文書に電子署名を行ってください。

鈴木市郎様より

■アクセスコード：1234

文書を確認する

GMOサインの署名依頼メール

【サービス】GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行（[帳票名]）

自社署名

ワークの実行時に、[メール]に値があるもののみが処理されます。
[ワーク実行時]に署名しない場合は、署名完了の通知を受け取るか、期限まで待機し
[ワーク実行時]に署名しない場合にのみ、[テキスト入力]と[チェックボックス]が処理されま

画像添付を使用するには、GMOサインのオプション契約が必要です。

1人分の設定

署名方法 メール コメント

1 契約印タイプ [] [] []

依頼メール 送信する [] 画像添付 なし [] 署名者変更 許可しない []

アクセスコード []

署名する文書 先頭 [] [] 署名しない文書を送付する []

署名位置 [] 不可視 ページ 1 左 0 下 0 右 100 上 100 ワーク実行時 署名しない []

署名画像 [] 署名に登録済み画像を用いる場合に指定します。

テキスト入力

[タグ]に値があるもののみが処理されます。
[署名完了後に実行するワーク]の[データCSV]の値に [タグに指定した値] を指定すると、署名時に入力されたテキストが
用いられます。

| タグ | ページ | 左 | 下 | 右 | 上 | 必須 | プレースホルダ | + | × |
|----|-----|---|---|-----|-----|-----|---------|---|---|
| 1 | 1 | 0 | 0 | 100 | 100 | [] | [] | + | × |

チェックボックス

[タグ]に値があるもののみが処理されます。
[署名完了後に実行するワーク]の[データCSV]の値に [タグに指定した値] を指定すると、署名時にチェックされていれば
「true」が、チェックされていない場合は「false」が用いられます。

| タグ | ページ | 左 | 下 | 右 | 上 | 状態 | + | × |
|----|-----|---|---|-----|-----|-----|---|---|
| 1 | 1 | 0 | 0 | 100 | 100 | [] | + | × |

1. 自社署名

- 自社の人による署名を複数名行う場合は、右上の+ボタンで人数分追加してください。
 - ※人数固定
 - はじめて設定される場合は追加せずそのままご設定ください。
- 自社署名のご要件がない場合はそのままにしてください。
- 署名位置以外はエンベロープ内で設定しますので、空欄のままでも問題ありません。

2. 署名位置

- 署名位置の座標を指定します。座標についての説明は以下の記事をご覧ください。
- [D3Workerのサービス設定（GMOサイン - 署名待機ワーク実行）](#)

【サービス】GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行（[帳票名]）

1. 送信先*

- 他社の方向けの署名欄です。複数名を想定される場合は右上の+ボタンで人数分追加してください。
 - ※人数固定
 - はじめて設定される場合は追加せずそのままご設定ください。
- 署名位置以外はエンベロープ内で設定しますので、空欄のままでも問題ありません。

2. 署名位置

- 署名位置の座標を指定します。座標についての説明は以下の記事をご覧ください。
- [D3Workerのサービス設定（GMOサイン - 署名待機ワーク実行）](#)

送信先

ワークの実行時に、[氏名]と[メールまたはSMS番号]に値があるもののみが処理されます。
[ワーク実行時]に署名しない場合は、署名完了の通知を受け取るか、期限まで待機します。
[ワーク実行時]に署名しない場合にのみ、[テキスト入力]と[チェックボックス]が処理されます。

1人分の設定

追加する場合は+ボタン

対面署名、画像添付、SMS番号を使用するには、GMOサインのオプション契約が必要です。

| 署名方法 | 会社名/組織名 | 氏名 | メールまたはSMS番号 | |
|----------|---------|----|-------------|-----|
| 1 契約印タイプ | | | | + x |

依頼メール 送信する 画像添付 なし 署名者変更 許可しない

アクセスコード

署名する文書 先頭 ☒ 署名しない文書を送付する

署名位置 ☐ 不可視 ページ 1 左 0 下 0 右 100 上 100 ワーク実行時 署名しない

署名画像

署名に登録済み画像を用いる場合に指定します。

テキスト入力

[タグ]に値があるもののみが処理されます。
[署名完了後に実行するワーク]の[データCSV]の値に [タグに指定した値] を指定すると、署名時に入力されたテキストが用いられます。

| タグ | ページ | 左 | 下 | 右 | 上 | 必須 | プレースホルダ | |
|----|-----|---|---|---|-----|-----|--------------------------|---|
| 1 | | 1 | 0 | 0 | 100 | 100 | <input type="checkbox"/> | x |

チェックボックス

[タグ]に値があるもののみが処理されます。
[署名完了後に実行するワーク]の[データCSV]の値に [タグに指定した値] を指定すると、署名時にチェックされている場合は「true」が、チェックされていない場合は「false」が用いられます。

| タグ | ページ | 左 | 下 | 右 | 上 | 状態 | |
|----|-----|---|---|---|-----|-----|--------------------------|
| 1 | | 1 | 0 | 0 | 100 | 100 | <input type="checkbox"/> |

【サービス】 ②GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション（[帳票名]）

ワーク エンベロープ サービス ?

文書化や配送などを行う個々のサービスの設定を行います。
サービスは、ワークの実行中にアクティブになったエンベロープによって、実行されます。

新規作成 サービスを新規に定義します。

定義済みのサービス

検索 サービス

検索結果の[設定]でサービスの設定画面を表示します。
[削除]で選択したサービスを削除できます。ただしワークやエンベロープで使用されている

| 名称 | メモ |
|---|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携 アップロード文書（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携（[帳票名]） 文書化 帳票DX for Salesforce | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> ②GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> ③GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |

1. 「サービス」タブを開き、「検索」ボタンをクリックするとインポートしたサービスが表示されます。
2. 「②GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション（[帳票名]）」をダブルクリックで開きます。

【サービス】 ②GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション（[帳票名]）

サービスの設定

| | |
|----|---|
| 名称 | GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション（[帳票名]） |
| メモ | 配布用のひな型です。 |

1. 名称*

- [帳票名]の部分に対象帳票名をご入力ください。名称は自由ですのですべて変更いただいても問題ありません。

2. メモ

- 検索ワードになります。自由にご変更ください。

3. 項目*

- ②はGMOサインにリクエストを送った後に更新したいSalesforceの項目のAPI参照名を入力します。
 - オプロ→GMOサインのタイミングとなり、署名完了はしていない状態のことです。

項目

項目の値は、エンベロープで設定します。

| API参照名 | + | x |
|-------------------|---|---|
| ※更新したい項目のAPI参照名を※ | | x |
| ※入力してください※ | | x |
| ※不要な項目は※ | | x |

項目の値は、エンベロープで設定します。

☒ 値が空白の項目を無視する

実行時の値が空白の場合のふるまいを指定します。チェックすると値が空白の項目は使用されません。チェックしない

【サービス】 ③GMOサイン連携 Salesforce Files [配送]（[帳票名]）

ワーク エンベロープ サービス ?

文書化や配送などを行う個々のサービスの設定を行います。
サービスは、ワークの実行中にアクティブになったエンベロープによって、実行されます。

新規作成 サービスを新規に定義します。

定義済みのサービス

検索 サービス

検索結果の[設定]でサービスの設定画面を表示します。
[削除]で選択したサービスを削除できます。ただしワークやエンベロープで使用されている

| 名称 | メモ |
|--|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行（[帳票名]）[2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携 アップロード文書（[帳票名]）[2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携（[帳票名]） 文書化 帳票DX for Salesforce | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> ②GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション（[帳票名]）[2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> ③GMOサイン連携 Salesforce Files [配送]（[帳票名]）[2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |

1. 「サービス」タブを開き、「検索」ボタンをクリックするとインポートしたサービスが表示されます。
2. 「③GMOサイン連携 Salesforce Files [配送]（[帳票名]）」をダブルクリックで開きます。

【サービス】 ③GMOサイン連携 Salesforce Files [配送]（[帳票名]）

4. 項目*

- ③はGMOサインの署名完了後に更新したいSalesforceの項目のAPI参照名を入力します。

| サービスの設定 | |
|---------|---|
| 名称 | GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション（[帳票名]） |
| メモ | 配布用のひな型です。 |

| 項目 | |
|---|-----|
| 項目の値は、エンベロープで設定します。 | |
| API参照名 | + × |
| ※更新したい項目のAPI参照名を※ | × |
| ※入力してください※ | × |
| ※不要な項目は※ | × |
| 項目の値は、エンベロープで設定します。 | |
| API参照名 | + × |
| Status__c | × |
| + × | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 値が空白の項目を無視する | |
| 実行時の値が空白の場合のふるまいを指定します。 チェックすると値が空白の項目は使用されません。チェックしない | |

A large blue circle and a smaller blue circle are positioned on the left side of the slide, partially overlapping.

サービスの設定<文書化>

- ・ 帳票DX for Salesforce
- ・ ダミー文書
- ・ アップロード文書

【サービス】 GMOサイン連携（[帳票名]） 文書化 帳票DX for Salesforce

ワーク エンベロープ サービス ?

文書化や配送などを行う個々のサービスの設定を行います。
サービスは、ワークの実行中にアクティブになったエンベロープによって、実行されます。

新規作成 サービスを新規に定義します。

定義済みのサービス

検索 サービス

検索結果の[設定]でサービスの設定画面を表示します。
[削除]で選択したサービスを削除できます。ただしワークやエンベロープで使用されている

| 名称 | メモ |
|---|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携 アップロード文書（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携（[帳票名]） 文書化 帳票DX for Salesforce | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> ②GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> ③GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |

1. 「サービス」タブを開き、「検索」ボタンをクリックするとインポートしたサービスが表示されます。
2. 「GMOサイン連携（[帳票名]） 文書化 帳票DX for Salesforce」をダブルクリックで開きます。

【サービス】 GMOサイン連携（[帳票名]） 文書化 帳票DX for Salesforce

サービスの設定

| | |
|----|---|
| 名称 | GMOサイン連携（[帳票名]） 文書化 帳票DX for Salesforce |
| メモ | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Salesforce） |

OPROARTS

基本情報

| | |
|-----|--|
| URL | <div>https://xa-service.oproarts.com/compatible/Facade</div> <div>接続のタイムアウト 30 秒、読み込みのタイムアウト 300 秒</div> |
|-----|--|

リクエスト内容

| | |
|--------|------|
| UID | ※必須※ |
| UPW | ※必須※ |
| ファイル形式 | PDF |

接続の確認

1. 名称*

- [帳票名]の部分に対象帳票名をご入力ください。名称は自由ですのですべて変更いただいても問題ありません。

2. メモ

- 検索ワードになります。自由にご変更ください。

3. 基本情報 URL

- <https://xa-service.oproarts.com/compatible/Facade>を指定しています。

4. リクエスト内容欄*

- D3Workerログイン時と同じUIDとUPWを登録してください。

5. 接続の確認

- 接続できることをご確認ください。

【サービス】GMOサイン連携

ダミー文書（[帳票名]）

ワーク エンベロープ サービス ?

文書化や配送などを行う個々のサービスの設定を行います。
サービスは、ワークの実行中にアクティブになったエンベロープによって、実行されます。

新規作成 サービスを新規に定義します。

定義済みのサービス

検索 サービス

検索結果の[設定]でサービスの設定画面を表示します。
[削除]で選択したサービスを削除できます。ただしワークやエンベロープで使用されている

| 名称 | メモ |
|---|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携 アップロード文書（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携（[帳票名]） 文書化 帳票DX for Salesforce | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> ②GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> ③GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> ②GMOサイン連携 ダミー文書（[帳票名]） | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |

1. 「サービス」タブを開き、「検索」ボタンをクリックするとインポートしたサービスが表示されます。
2. 「GMOサイン連携 ダミー文書（[帳票名]）」をダブルクリックで開きます。

【サービス】GMOサイン連携 ダミー文書（[帳票名]）

| サービスの設定 | |
|--|------------------------|
| 名称 | ②GMOサイン連携 ダミー文書（[帳票名]） |
| メモ | 配布用のひな型です。 |
| ダミー文書 | |
| 一つの空のファイルを文書として用いる文書化サービスです。 文書化サービスを必要としないエンベロープで使用できます。 このサービスでは、ワークの[文書とデータのマッピング]の設定は使用しません。 | |

1. 名称*

- [帳票名]の部分に対象帳票名をご入力ください。名称は自由ですのですべて変更いただいても問題ありません。

2. メモ

- 検索ワードになります。自由にご変更ください。

【サービス】 GMOサイン連携 アップロード文書（[帳票名]）

ワーク エンベロープ サービス ?

文書化や配送などを行う個々のサービスの設定を行います。
サービスは、ワークの実行中にアクティブになったエンベロープによって、実行されます。

新規作成 サービスを新規に定義します。

定義済みのサービス

検索 サービス

検索結果の[設定]でサービスの設定画面を表示します。
[削除]で選択したサービスを削除できます。ただしワークやエンベロープで使用されている

| 名称 | メモ |
|---|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携 アップロード文書（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携（[帳票名]）文書化 帳票DX for Salesforce | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> ②GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |
| <input type="checkbox"/> ③GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション（[帳票名]） [2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Sal |

1. 「サービス」タブを開き、「検索」ボタンをクリックするとインポートしたサービスが表示されます。
2. 「GMOサイン連携 アップロード文書（[帳票名]）」をダブルクリックで開きます。

【サービス】GMOサイン連携 アップロード文書（[帳票名]）

| サービスの設定 | |
|---------|--------------------------|
| 名称 | GMOサイン連携 アップロード文書（[帳票名]） |
| メモ | 配布用のひな型です。 |

| アップロード文書 | |
|---|--|
| ワークの実行時にアップロードされたファイルまたは送信されたテキストを、文書として用いる文書化サービスです。 このサービスでは、ワークの[文書とデータのマッピング]の設定は使用しません。 | |
| リクエストパラメータ | file 文書ファイルまたはテキストをD3Workerへ送信する際のHTTPリクエストパラメータ名を指定します |
| 文書名 | アップロードされたファイル名よりも優先して用いられます。テキストが送信された場合の文書名とし |

| アップロードファイル | |
|------------|--|
| ZIPファイルの場合 | 解凍しない [アーカイブ順で解凍する][名前順で解凍する]を選択した場合、アップロードされたZIPファイルに含 [文書名]は使用されず、ZIPファイル内のファイル名が使用されます。 |

| テキストデータ | |
|---------|---|
| 文字コード | シフトJIS 送信されたテキストを文書化する際の文字コードを指定します。 |

1. 名称*

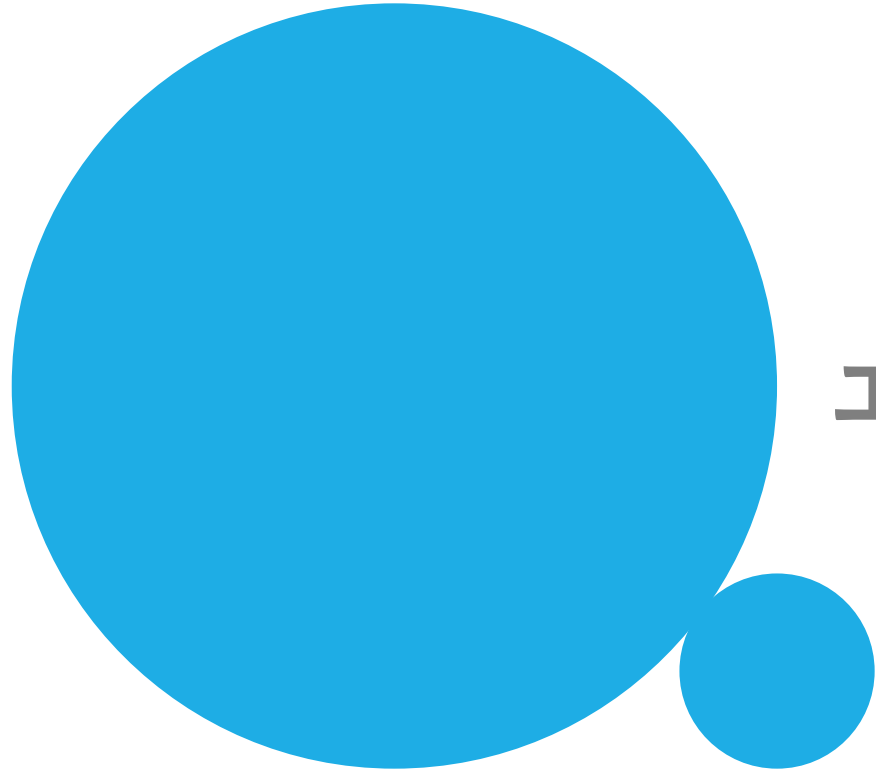
- [帳票名]の部分に対象帳票名をご入力ください。
名称は自由ですのですべて変更いただいても問題ありません。

2. メモ

- 検索ワードになります。自由にご変更ください。

3. リクエストパラメータ*

- 変更なし



エンベロープの設定

【エンベロープ】①GMOサイン連携（[帳票名]）

ワーク エンベロープ サービス ?

エンベロープは、文書化や配送などを行う様々なサービスをひとまとめにした処理の単ワークの実行中に、特定のデータなどをきっかけにエンベロープがアクティブになり、これによって、データのキー項目の値に応じて、配送方法を変えるなどといったことが

新規作成 エンベロープを新規に作成します。

作成済みのエンベロープ

検索

検索結果の[設定]でエンベロープの設定画面を表示します。
[削除]で選択したエンベロープを削除できます。ただしワークで使用されているエンベ

| 名称 | メモ |
|---|------------|
| <input type="checkbox"/> ①GMOサイン連携（[帳票名]） | 配布用のひな型です。 |
| <input type="checkbox"/> ②GMOサイン連携（[帳票名]） | 配布用のひな型です。 |
| <input type="checkbox"/> ③GMOサイン連携（[帳票名]） | 配布用のひな型です。 |

1. 「エンベロープ」タブを開き、「検索」ボタンをクリックするとインポートしたエンベロープが表示されます。
2. 「①GMOサイン連携（[帳票名]）」をダブルクリックで開きます。

【エンベロープ】 「基本」 タブ

The screenshot shows a web interface for managing envelopes. At the top, there are five tabs: '基本' (Basic), '属性' (Attributes), '文書化サービス' (Document Service), '保管サービス' (Storage Service), and '配送サービス' (Delivery Service). The '基本' tab is selected. Below the tabs, a yellow warning box states: 'ワークで使用されているエンベロープです。変更する際はご注意ください。' (This is an envelope being used in work. Please be careful when making changes). The form contains three main sections: 1. '名称' (Name) with a text input field containing '①GMOサイン連携（[帳票名]）'. 2. 'メモ' (Memo) with a large text area containing '配布用のひな型です。' (This is a template for distribution). 3. '件名' (Subject) with a text input field containing 'GMOサイン連携（[帳票名]） ①SFDC→GMO' and a '編集' (Edit) button to its right.

「基本」 タブ

- 名称*

- [帳票名]の部分に対象帳票名をご入力ください。名称は自由ですのですべて変更いただいても問題ありません。

- メモ

- 検索ワードになります。自由にご変更ください。

- 件名

- ログに出てくる情報です。

【エンベロープ】 {○○}について ※重要※

● {○○}について ※重要

- Salesforceの項目を差し込むタグです。
D3Workerでは「パラメータ」と呼称しています。すでに設定されているパラメータは必須項目のため削除/変更しないでください。
- エンベロープでは、Salesforceから差し込む項目の位置をパラメータを使って指定しています。
 - ※「サービス」ではパラメータを使用できません。

| 署名方法 | メール | コメント |
|----------|---------------|----------------|
| 1 契約印タイプ | {自社担当者メール} 編集 | サービスの設定を用いる 編集 |
| 依頼メール | 送信する | 画像添付 なし |
| 署名 | ワーク実行時 | サービスの設定を用いる |
| 署名画像 | サービスの設定を用いる | |

{○○} (パラメータ)
Salesforceのデータを差し込む

【エンベロープ】 「文書化サービス」 タブ

基本 属性 **文書化サービス** 保管サービス 配送サービス

ワークで使用されているエンベロープです。変更する際はご注意ください。

文書化サービスの選択

「帳票名」 / 「4」

配布用のひな型です。

GMOサイン連携 アップロード文書（「帳票名」） 選択

配布用のひな型です。

GMOサイン連携 アップロード文書（「帳票名」） [1] 選択

配布用のひな型です。

GMOサイン連携 アップロード文書（「帳票名」） [2] 選択

配布用のひな型です。

選択済みの文書化サービス

GMOサイン連携（「帳票名」） 文書化 帳票DX for Salesforce

基本情報

URL サービスの設定を用いる 編集

リクエスト内容

UID サービスの設定を用いる 編集

UPW サービスの設定を用いる 編集

ファイル形式 PDF ▼

- 「文書化サービス」タブはサービスの「GMOサイン連携（「帳票名」） 文書化 帳票DX for Salesforce」を参照しています。
- 「サービスの設定を用いる」とある箇所はご要件に応じて変更できますが、今回は変更不要です。

【エンベロープ】 「配送サービス」 タブ

配送サービス

変更する際はご注意ください。

選択済みの配送サービス

GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行 ▼

自社署名

ワークの実行時に、[メール]に値があるもののみが処理されます。
[ワーク実行時]に署名しない場合は、署名完了の通知を受け取るか、期限まで待機します。

画像添付を使用するには、GMOサインのオプション契約が必要です。

| 署名方法 | メール | コメント |
|------------|----------------------|------------------------|
| 1 契約印タイプ ▼ | { 自社担当者メール } 編集 | サービスの設定を用いる 編集 |
| 依頼メール | 送信する ▼ | 画像添付 なし ▼ |
| 署名者変更 | 許可する ▼ | |
| アクセスコード | サービスの設定を用いる 編集 | |
| 署名 | ワーク実行時 サービスの設定を用いる ▼ | |
| 署名画像 | サービスの設定を用いる 編集 | 署名に登録済み画像を用いる場合に指定します。 |

送信先

ワークの実行時に、[氏名]と[メールまたはSMS番号]に値があるもののみが処理されます。
[ワーク実行時]に署名しない場合は、署名完了の通知を受け取るか、期限まで待機します。

対面署名、画像添付、SMS番号を使用するには、GMOサインのオプション契約が必要です。

| 署名方法 | 会社名/組織名 | 氏名 | メールまたはSMS番号 |
|------------|----------------------|------------------------|----------------|
| 1 契約印タイプ ▼ | { 送信先会社名 } 編集 | { 送信先氏名 } 編集 | { 送信先アドレス } 編集 |
| 依頼メール | 送信する ▼ | 画像添付 なし ▼ | 署名者変更 許可する ▼ |
| アクセスコード | サービスの設定を用いる 編集 | | |
| 署名 | ワーク実行時 サービスの設定を用いる ▼ | | |
| 署名画像 | サービスの設定を用いる 編集 | 署名に登録済み画像を用いる場合に指定します。 | |

- 「配送」サービスタブでは「GMOサイン複数文書 - 署名待機/ワーク実行」を参照しています。
- すでに登録してあるパラメータは基本的には変更・削除しないでください。
 - 「自社署名」は任意ですので、不要な場合はパラメータを削除いただいて結構です。

【エンベロープ】「配送サービス」タブ

GMOサインへの送信後に実行するワーク

実行するワーク GMOサイン連携（[帳票名]） ②GMOサインへの送信後に実行するワーク 編集

データCSV フィールド値に [{\$SERVICE.ID}] を指定すると、GMOサインのトランザクションIDが利用可能になります。

| フィールド値 | |
|--------|----------------------|
| 1 | {Partner API URL} 編集 |
| 2 | {recordId} 編集 |
| 3 | {セッションID} 編集 |
| 4 | {ユーザID} 編集 |
| 5 | {組織ID} |
| 6 | {送信先アドレス} |
| 7 | {送信先会社名} |
| 8 | {送信先氏名} |

GMOサイン連携（[帳票名]） ②GMOサインへの送信後に実行するワーク

基本 データソース エンベロープ 文書とデータのマッピング

CSVの形式

文字コード シフトJIS
先頭行 ☐ データとして使用しない

フィールド

| フィールド名 | + | × |
|-------------------|----|---|
| 1 Partner API URL | ▼ | × |
| 2 recordId | ▲▼ | × |
| 3 セッションID | ▲▼ | × |
| 4 ユーザID | ▲▼ | × |
| 5 組織ID | ▲▼ | × |
| 6 送信先アドレス | ▲▼ | × |
| 7 送信先会社名 | ▲▼ | × |
| 8 送信先氏名 | ▲ | × |

次に実行されるワークの
データソースとイコールに
なる。
順番も同じにします。

GMOサインへの送信後に実行するワーク

- GMOサインへリクエストを送った後に実行するワークを指定しています。
- データCSV
 - 「実行するワーク」の「データソース」に引き渡すデータをここで指定する必要があります。
 - 「GMOサイン連携（[帳票名]） ②GMOサインへの送信後に実行するワーク」のデータソースにフィールドを追加した場合、同じようにデータCSVを追加してください。

【エンベロープ】「配送サービス」タブ

署名完了後に実行するワーク

- GMOサインから署名完了のフラグを受け取った後に実行するワークを指定しています。

● データCSV

- 「実行するワーク」の「データソース」に引き渡すデータをここで指定する必要があります。
- 「GMOサイン連携（[帳票名]） ③署名完了後に実行するワーク」のデータソースにフィールドを追加した場合、同じようにデータCSVを追加してください。

次に実行されるワークのデータソースとイコールになる。
順番も同じにします。

署名完了後に実行するワーク

実行するワーク: GMOサイン連携（[帳票名]） ③署名完了後に実行するワーク [編集]

ファイルのパラメータ名: file [編集]

署名済みの文書を渡すパラメータ名を指定します。
パラメータ名が指定されていない場合はファイルは渡されません。

☐ ワーク実行後にGMOサインに登録した文書を削除する ☒ 削除しない ☐ サービスの設定

パラメータ名が指定され、ワークの実行要求が正常に行われた場合にのみ文書を削除します。

データCSV

フィールド値に [{\$SERVICE.ID}] を指定すると、GMOサインのトランザクションIDが用いられます。

フィールド値に [{\$SIGNING_TIME}] を指定すると、最終の署名日時 (yyyy-mm-ddThh:mm:ss) が用いられます。

| フィールド値 | |
|---------------------|------|
| 1 {Partner API URL} | [編集] |
| 2 {recordId} | [編集] |
| 3 {セッションID} | |
| 4 {ユーザID} | |
| 5 {組織ID} | |
| 6 {送信先アドレス} | |
| 7 {送信先会社名} | |

GMOサイン連携（[帳票名]） ③署名完了後に実行するワーク

基本 データソース エンベロープ 文書とデータのマッピング

CSVの形式

文字コード: シフトJIS

先頭行: ☐ データとして使用しない

フィールド

| フィールド名 | | + | × |
|-------------------|--|----|---|
| 1 Partner API URL | | ▼ | × |
| 2 recordId | | ▲▼ | × |
| 3 セッションID | | ▲▼ | × |
| 4 ユーザID | | ▲▼ | × |
| 5 組織ID | | ▲▼ | × |
| 6 送信先アドレス | | ▲▼ | × |
| 7 送信先会社名 | | ▲▼ | × |
| 8 送信先氏名 | | ▲ | × |

CSVを取得

【エンベロープ】 ②GMOサイン連携（[帳票名]）

ワーク エンベロープ サービス ?

エンベロープは、文書化や配送などを行う様々なサービスをひとまとめにした処理の単ワークの実行中に、特定のデータなどをきっかけにエンベロープがアクティブになり、これによって、データのキー項目の値に応じて、配送方法を変えるなどといったことが

新規作成 エンベロープを新規に作成します。

作成済みのエンベロープ

検索

検索結果の[設定]でエンベロープの設定画面を表示します。
[削除]で選択したエンベロープを削除できます。ただしワークで使用されているエンベ

| 名称 | メモ |
|---|------------|
| <input type="checkbox"/> ①GMOサイン連携（[帳票名]） | 配布用のひな型です。 |
| <input type="checkbox"/> ②GMOサイン連携（[帳票名]） | 配布用のひな型です。 |
| <input type="checkbox"/> ③GMOサイン連携（[帳票名]） | 配布用のひな型です。 |

1. 「エンベロープ」タブを開き、「検索」ボタンをクリックするとインポートしたエンベロープが表示されます。
2. 「②GMOサイン連携（[帳票名]）」をダブルクリックで開きます。

【エンベロープ】 「配送サービス」 タブ

サービス 配送サービス エンベロープ [②GMOサイン連携 ([帳票名])] 4

更新の際はご注意ください。

選択済みの配送サービス

②GMOサイン連携 Salesforce Files [配送]

オブジェクト

オブジェクトのAPI参照名 ※更新するオブジェクトのAPI参照名を入力※ 編集

API参照名が指定されている場合にのみ、レコードの作成や更新・ファイル添付を行います。

オブジェクトレコードのID {recordId} 編集 ☐ SOQL

レコードのIDで指定されたレコードを更新・ファイルを添付します。
レコードが存在しない場合、レコードのIDが空白の場合はレコードを作成して添付します。

[SOQL]をチェックすると、指定値を、レコードのIDを取得するためのSOQLとして扱います。
SOQLは、一つの項目を、一件だけ取得するものとしてください。
SOQL内のエンベロープパラメータ値はエスケープされます。したがって引用符を含むSOQL全体をエンベロープパラメータで指定することはできません。

ファイルの添付 ☐ する ☐ Attachmentにする ☒ しない ☐ サービスの設定を用いる

添付しない場合は、レコードの作成や更新のみを行います。
Attachmentには文書ファイルのカスタム項目は適用されません。

項目

[SOQL]をチェックすると、指定値を、項目の値を取得するためのSOQLとして扱います。
SOQLは、一つの項目を、一件だけ取得するものとしてください。
SOQL内のエンベロープパラメータ値はエスケープされます。したがって引用符を含むSOQL全体をエンベロープパラメータで指定することはできません。

| API参照名 | 値 |
|-----------|---|
| status__c | 電子契約送信済み 編集 <input type="checkbox"/> SOQL |

「サービス」で入力したAPI参照名

- ・更新したい値
- ・固定値ならそのまま入力
- ・変数ならパラメータ ({○○}) として指定

- 配送サービスタブの項目を設定します。
- 「サービス」の「②GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] - セッション ([帳票名])」で設定した、更新したいAPI参照名に対してどのような値をいれるかをここで設定します。
 - 固定値の場合はそのまま入力します。
 - 変数にする場合はパラメータを指定してください。

【エンベロープ】 ③GMOサイン連携（[帳票名]）

ワーク エンベロープ サービス ?

エンベロープは、文書化や配送などを行う様々なサービスをひとまとめにした処理の単ワークの実行中に、特定のデータなどをきっかけにエンベロープがアクティブになり、これによって、データのキー項目の値に応じて、配送方法を変えるなどといったことが

新規作成 エンベロープを新規に作成します。

作成済みのエンベロープ

検索

検索結果の[設定]でエンベロープの設定画面を表示します。
[削除]で選択したエンベロープを削除できます。ただしワークで使用されているエンベ

| 名称 | メモ |
|---|------------|
| <input type="checkbox"/> ①GMOサイン連携（[帳票名]） | 配布用のひな型です。 |
| <input type="checkbox"/> ②GMOサイン連携（[帳票名]） | 配布用のひな型です。 |
| <input type="checkbox"/> ③GMOサイン連携（[帳票名]） | 配布用のひな型です。 |

1. 「エンベロープ」タブを開き、「検索」ボタンをクリックするとインポートしたエンベロープが表示されます。
2. 「③GMOサイン連携（[帳票名]）」をダブルクリックで開きます。

【エンベロープ】 「配送サービス」 タブ

サービス 配送サービス エンベロープ [②GMOサイン連携 ([帳票名])]

※更新の際はご注意ください。

選択済みの配送サービス

②GMOサイン連携 Salesforce Files [配送]

オブジェクト

オブジェクトのAPI参照名 ※更新するオブジェクトのAPI参照名を入力※ 編集

API参照名が指定されている場合にのみ、レコードの作成や更新・ファイル添付を行います。

オブジェクトレコードのID {recordId} 編集 ☐ SOQL

レコードのIDで指定されたレコードを更新・ファイルを添付します。
レコードが存在しない場合、レコードのIDが空白の場合はレコードを作成して添付します。

[SOQL]をチェックすると、指定値を、レコードのIDを取得するためのSOQLとして扱います。
SOQLは、一つの項目を、一件だけ取得するものとしてください。
SOQL内のエンベロープパラメータ値はエスケープされます。したがって引用符を含むSOQL全体をエンベロープパラメータで指定することはできません。

ファイルの添付 ☐ する ☐ Attachmentにする ☒ しない ☐ サービスの設定を用いる

添付しない場合は、レコードの作成や更新のみを行います。
Attachmentには文書ファイルのカスタム項目は適用されません。

項目

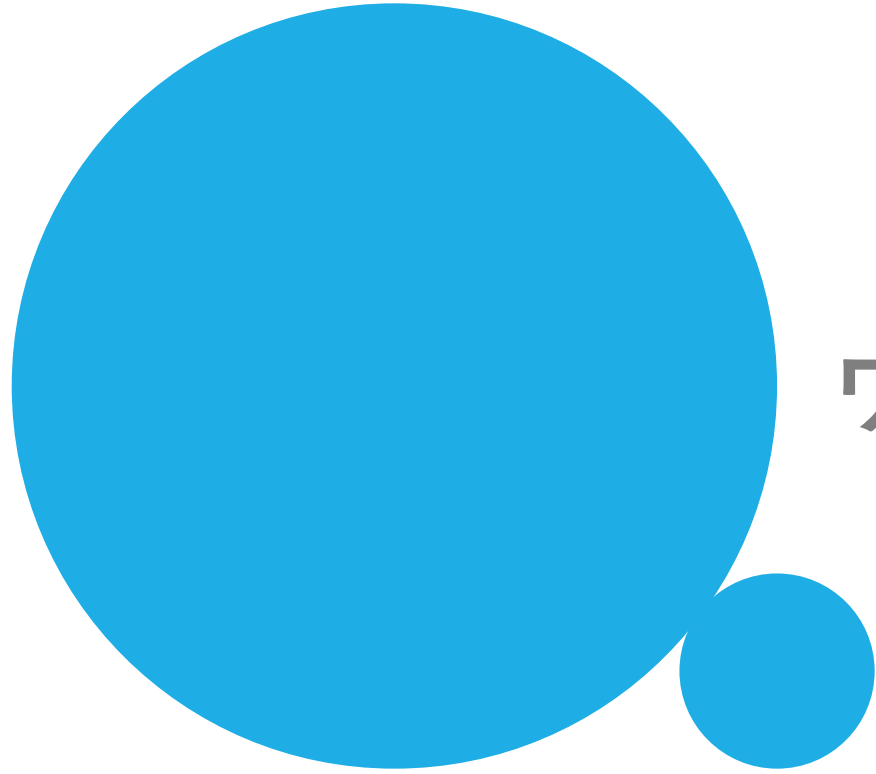
[SOQL]をチェックすると、指定値を、項目の値を取得するためのSOQLとして扱います。
SOQLは、一つの項目を、一件だけ取得するものとしてください。
SOQL内のエンベロープパラメータ値はエスケープされます。したがって引用符を含むSOQL全体をエンベロープパラメータで指定することはできません。

| API参照名 | 値 |
|-----------|---------------------------------------|
| status__c | 締結済み 編集 <input type="checkbox"/> SOQL |

「サービス」で入力したAPI参照名

- ・更新したい値
- ・固定値ならそのまま入力
- ・変数ならパラメータ ({○○}) として指定

- 配送サービスタブの項目を設定します。
- 「サービス」の「③GMOサイン連携 Salesforce Files [配送] ([帳票名]) 」で設定した、更新したいAPI参照名に対してどのような値をいれるかをここで設定します。
 - 固定値の場合はそのまま入力します。
 - 変数にする場合はパラメータを指定してください。



ワークの設定

【ワーク】 GMOサイン連携（[帳票名]） ①SFDC→GMO

ワーク エンベロープ サービス ?

D3Workerは、データを取得し、その内容にしたがって文書化や配送などを行う様々なサービスの一連の動作を記述するのがワークです。D3Workerはワークを実行することで動作します。ワークでは、

- 取得するデータの定義
- サービスの集合であるエンベロープの指定と、そのパラメータとデータとのマッピング
- データを文書化する際の、文書とデータとのマッピング

を行います。

新規作成 ワークを新規に作成します。 インポート ファイルからワークをインポート

作成済みのワーク

検索 ワークのイ

検索結果の[設定]でワークの設定画面を表示します。
[削除]で選択したワークの削除が、[エクスポート]で選択したワークのエクスポートができます。

| 名称 | メモ |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携（[帳票名]） ①SFDC→GMO[2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Salesforce）.d3w |
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携（[帳票名]） ②GMOサインへの送信後に実行するワーク[2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Salesforce）.d3w |
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携（[帳票名]） ③署名完了後に実行するワーク[2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Salesforce）.d3w |

1. 「ワーク」タブを開き、「検索」ボタンをクリックするとインポートしたワークが表示されます。
2. 「GMOサイン連携（[帳票名]） ①SFDC→GMO」をダブルクリックで開きます。

【ワーク】 「基本」 タブ

基本 データソース エンベロープ 文書とデータのマッピング

名称 GMOサイン連携（[帳票名]） ①SFDC→GMO

メモ 配布用のひな型です。

件名 GMOサイン連携（[帳票名]） ①SFDC→GMO 編集

- 名称*

- [帳票名]の部分に対象帳票名をご入力ください。名称は自由ですのですべて変更いただいても問題ありません。

- メモ

- 検索ワードになります。自由にご変更ください。

- 件名

- ログに出てくる情報です。ワーク名を入れておくことをお勧めします。

【ワーク】「データソース」タブ

基本

データソース

エンベロープ

文書とデータのマッピング

CSVの形式

文字コード

シフトJIS

先頭行

☐データとして使用しない

フィールド

| | フィールド名 | + | × |
|---|-----------------|----|---|
| 1 | Partner API URL | ▼ | × |
| 2 | recordId | ▲▼ | × |
| 3 | セッションID | ▲▼ | × |
| 4 | ユーザID | ▲▼ | × |
| 5 | 組織ID | ▲▼ | × |
| 6 | 自社担当者メール | ▲▼ | × |
| 7 | 送信先アドレス | ▲▼ | × |
| 8 | 送信先会社名 | ▲▼ | × |
| 9 | 送信先氏名 | ▲ | × |
| | CSVを取得 | + | × |

- **フィールド名*** ※重要
 - Salesforceから受け取る項目を定義しています。ここに定義されているフィールド（データ）が後続のエンベロープに流れていくイメージです。
 - 実際のデータの指定（オブジェクト名・項目名等）は、帳票DX for Salesforceで行います。ここでは受け取る箱となるフィールド名のみの定義となります。
 - エンベロープでパラメータを追加した場合は、紐づけるフィールド名をここに追加します。

【ワーク】 「データソース」 タブ

| | | |
|----|-----------------|-------|
| 8 | ※※契約書に※※ | ▲ ▼ × |
| 9 | ※※表示する※※ | ▲ ▼ × |
| 10 | ※※項目を入力してください※※ | ▲ ▼ × |
| | CSVを取得 | + × |

新規追加

● 帳票に必要なフィールドを追加する

- 適宜帳票テンプレートのフィールドに使用しているフィールド名を追加してください。



このフィールド名を
データソースに追加す
る

帳票DX

| 要素 | レイヤー | データセット |
|------------|------|--------|
| データセット + | | |
| ▼ Dataset1 | | |
| 見積番号 | | |
| 取引先名 | | |
| 取引先住所 | | |
| 郵便番号 | | |
| 合計金額 | | |
| 税額 | | |
| 小計 | | |
| 備考 | | |
| ▼ Dataset2 | | |
| 製品コード | | |
| 明細 | | |

【ワーク】 「エンベロープ」 タブ

エンベロープ 文書とデータのマッピング

recordId ▼
☐ ソートする

選択済みのエンベロープ

① GMOサイン連携 ([帳票名])

アクティブ化するフィールド
エンベロープフィールド ▼

アクティブ化するフィールド値

☒ ELSEとして使用する

| エンベロープパラメータの値 | | |
|---------------------|---------------------|----|
| { Partner API URL } | [Partner API URL] | 編集 |
| { recordId } | [recordId] | 編集 |
| { セッションID } | [セッションID] | 編集 |
| { ユーザID } | [ユーザID] | 編集 |
| { 組織ID } | [組織ID] | 編集 |
| { 自社担当者メール } | [自社担当者メール] | 編集 |
| { 送信先アドレス } | [送信先アドレス] | 編集 |
| { 送信先会社名 } | [送信先会社名] | 編集 |
| { 送信先氏名 } | [送信先氏名] | 編集 |

- このワークで使用するエンベロープを紐づけています。サンプルでは設定済みです。
- エンベロープで作成したパラメータにどのデータを引き渡すのか紐づけをしています。データソースのフィールドを紐づける必要があります。
 - エンベロープで新しくパラメータを作成した場合は、データソースにフィールドを追加の上紐づけを行ってください。
(次ページ説明)

【ワーク】 「エンベロープ」 タブ <パラメータの紐づけ方>

エンベロープ> 設定

| | |
|----------|---------------|
| 氏名 | メールまたはSMS番号 |
| {受領者 氏名} | {受領者 メールアドレス} |
| 編集 | 編集 |

パラメータを新規追加

パラメータの紐づけ方

1. 「エンベロープ」の中で{〇〇}（パラメータ）を作成すると、ワークのエンベロープにも追加されます。

ワーク> エンベロープ

① GMOオンライン連携（[帳票名]）

| | |
|---|-------------|
| アクティブ化するフィールド | エンベロープフィールド |
| アクティブ化するフィールド値 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> ELSEとして使用する | |

| エンベロープパラメータの値 | |
|-------------------|----------------------|
| {Partner API URL} | [Partner API URL] 編集 |
| {recordId} | [recordId] 編集 |
| {セッションID} | [セッションID] 編集 |
| {ユーザID} | [ユーザID] 編集 |
| {受領者 メールアドレス} | 編集 |
| {受領者 氏名} | 編集 |
| {組織ID} | [組織ID] 編集 |
| {自社担当者メール} | [自社担当者メール] 編集 |
| {送信先アドレス} | [送信先アドレス] 編集 |
| {送信先会社名} | [送信先会社名] 編集 |
| {送信先氏名} | [送信先氏名] 編集 |

追加されている

【ワーク】 「エンベロープ」 タブ <パラメータの紐づけ方>

ワーク>エンベロープ

| | | |
|---------------|---------|----|
| {セッションID} | | 編集 |
| {ユーザID} | [ユーザID] | 編集 |
| {受領者 メールアドレス} | | 編集 |
| {受領者 氏名} | | 編集 |
| {組織ID} | [組織ID] | 編集 |

編集をクリック

編集



エンベロープパラメータ {受領者 メールアドレス}

| | | |
|------------|-------------|------------|
| 利用可能な変数 | データソース | システム変数 |
| リクエストパラメータ | 自社担当者メール | ジョブID |
| 新規パラメータ | 送信先アドレス | データソースの行番号 |
| {受領者 氏名} | 送信先会社名 | |
| | 送信先氏名 | |
| | 受領者 メールアドレス | |

エンベロープパラメータ {受領者 メールアドレス}

[受領者 メールアドレス]

追加される

ダブルクリック

OK キャンセル

パラメータの紐づけ方

1. パラメータの「編集」をクリックします。
2. 「データソース」欄にあるフィールド名から紐づけたいフィールドをダブルクリックします。
 1. ダブルクリックすると、下枠の「エンベロープパラメータ」に[〇〇]と入力されます。
 2. 紐づけたいフィールドが存在しない場合は「データソース」にフィールドを追加しているか確認してください。
3. OKをクリックします。

【ワーク】「文書とデータのマッピング」タブ

● 文書名

- 帳票のファイル名の命名規則です。
- 編集ボタンから、データソースと固定文言を組み合わせて指定することができます。
- 例：[取引先名]様向け請求書_[TODAY]

● テンプレート名

- テンプレートまでのパスを入力してください。

基本 データソース エンベロープ 文書とデータのマッピング

文書名 ※ファイル命名規則を入力※ 編集

テンプレート

テンプレート名 バケット名/フォルダ名/テンプレート名 ※必須※ 編集

☐ フォントの埋め込みを指示する

切り替えフィールド

XAデザイナー画面

マイテンプレート 運用 > 契約書

新規追加 一括操作

| | |
|--------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | 名前 |
| <input type="checkbox"/> | 業務委託契約書.pdf - 20220527131423 |

このテンプレートを使う場合は、
「運用/契約書/業務委託契約書.pdf -
20220527131423」

【ワーク】 「文書とデータのマッピング」 タブ

マッピング

データセットの追加

データセット1

| | データセットのフィールド値 | | + | × |
|---|------------------|----|---|---|
| 1 | [取引先名] 編集 | ▼ | | × |
| 2 | [取引先責任者] 編集 | ▲▼ | | × |
| 3 | [契約開始日] 編集 | ▲▼ | | × |
| 4 | [契約終了日] 編集 | ▲▼ | | × |
| 5 | ※※↑の項目等の書面に※※ 編集 | ▲▼ | | × |
| 6 | ※※配置する項目を※※ 編集 | ▲▼ | | × |
| 7 | ※※指定してください※※ 編集 | ▲ | | × |

行の制御 単一行のCSV

一括設定

追加するフィールド数 追加

データソースの全てのフィールド 設定

テンプレートのデータセットと同じにする。

テンプレート

要素 レイヤー データセット

データセット +

Dataset1

- 見積番号
- 取引先名
- 取引先住所
- 郵便番号
- 合計金額
- 税額
- 小計
- 備考

Dataset2

- 製品コード
- 明細

データセット

- 帳票テンプレートのマッピング定義と対応させます。
 - データセットの数はテンプレートに合わせて追加・削除してください。

【ワーク】「文書とデータのマッピング」タブ

マッピング

データセットの追加

データセット1

| データセットのフィールド値 | 編集 | + | × |
|-----------------|----|----|---|
| 1 [取引先名] | 編集 | ▼ | × |
| 2 [取引先責任者] | 編集 | ▲▼ | × |
| 3 [契約開始日] | 編集 | ▲▼ | × |
| 4 [契約終了日] | 編集 | ▲▼ | × |
| 5 ※※↑の項目等の書面に※※ | 編集 | ▲▼ | × |
| 6 ※※配置する項目を※※ | 編集 | ▲▼ | × |
| 7 ※※指定してください※※ | 編集 | ▲ | × |

行の制御 単一行のCSV

一括設定

追加するフィールド数 追加

データソースの全てのフィールド 設定

データセット

● フィールドの追加方法

- 「編集」 ボタンからデータソースのフィールドを追加してください。
- []で括られていればOK
- 一括設定から一括で入れて不要なフィールドを削除していくのが効率的です。
- 順番もテンプレートと同じにしてください。

フィールド8

利用可能な変数

リクエストパラメータ
新規パラメータ

データソース
金額
※※帳票に必要な※※
※※項目を※※
※※ここに※※
※※追加してください※※

エンベロープ情報
件名
属性1
属性2
属性3
属性4

システム変数
ジョブID
データソースの行番号
データセットの行番号

フィールド8
[※※帳票に必要な※※]

ダブルクリック

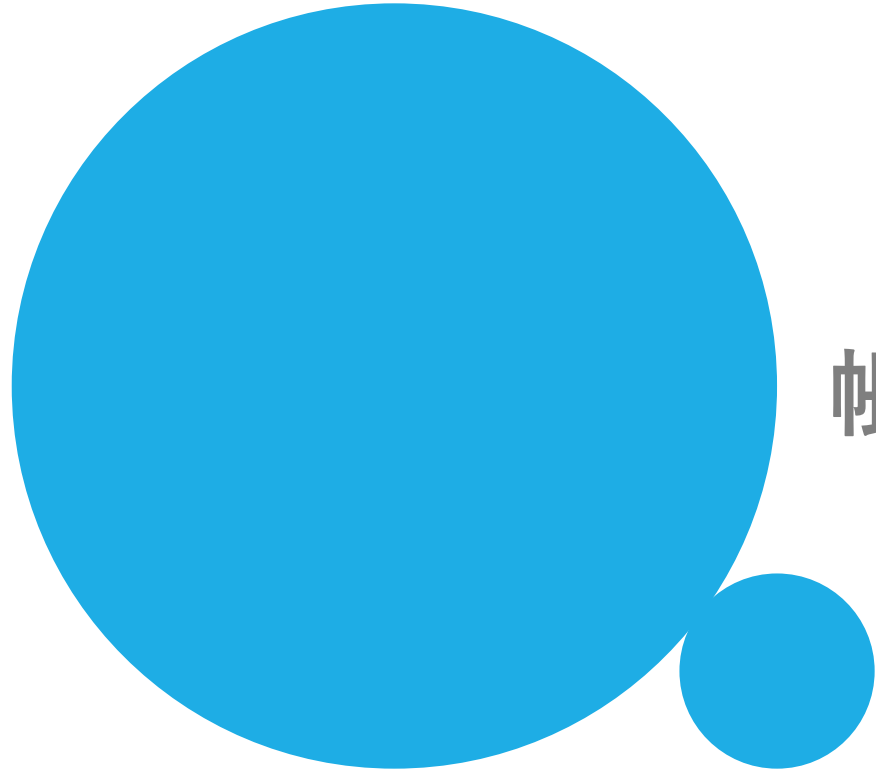
[]で括られればOK

OK キャンセル

D3Workerの検証

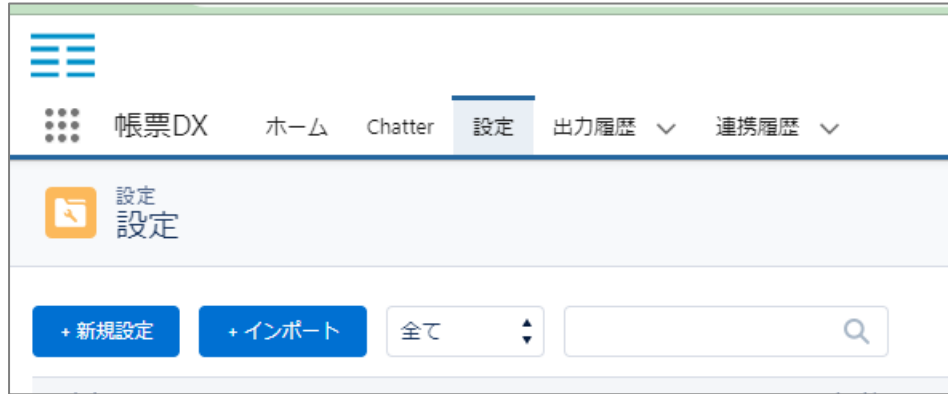
| 名称 | メモ | |
|---|---|-----------|
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携（[帳票名]） ①SFDC→GMO[2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Salesforce）.d3w | 検査 設定 コピー |
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携（[帳票名]） ②GMOサインへの送信後に実行するワーク[2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Salesforce）.d3w | 検査 設定 コピー |
| <input type="checkbox"/> GMOサイン連携（[帳票名]） ③署名完了後に実行するワーク[2] | 配布サンプル GMOサイン連携サンプル設定（帳票DX for Salesforce）.d3w | 検査 設定 コピー |

- 最後にワークの検証を行い、設定漏れがないかを確認します。
- 「ワーク」タブで、検査を行うワークの右にある「検査」をクリックします。
- OK：「実行可能な状況です」と表示されます。
- NG：どこの設定が不足しているか表示されます。
 - 「サービス」の「GMOサイン」の認証ができていない可能性があります。ユーザーIDとセキュリティトークンをご確認ください。



帳票DX for Salesforceの設定

帳票DX for Salesforceの設定



- Salesforceにログインし、「帳票DX」の「設定」タブを開きます。
- 「新規設定」をクリックします。

基本設定

1. 設定名：

- 一意のわかりやすい名前を付けてください。

2. 出力/連携：

- D3Workerを選択

3. タイプ：

- 単票・ヘッダー明細型を選択

オブジェクト選択

使用するオブジェクトを選択します。

1. 主オブジェクト

- メインとなるオブジェクトです。
- ボタンを設置するオブジェクトになります。

2. 明細オブジェクト

- 不要であれば選択なしです。
- 明細レコードの利用がある場合は指定してください。

項目選択/出力詳細

設定
項目選択 / 出力詳細

設定名 契約書_GMOサイン

ワーク GMOサイン連携（契約書） ①SFDC→GMO

● ワーク：

- D3Workerのワーク一覧がプルダウンに出ています。利用するワーク名を選択してください。
- ここにワーク名が出てこない場合は、前述の検査を行ってください。

オブジェクト 請求

項目一覧
(フィルター)

| 項目名 | API参照名 |
|--|-------------|
| <input type="checkbox"/> カスタムオブジェクト ID | Id |
| <input type="checkbox"/> 削除 | IsDeleted |
| <input type="checkbox"/> 請求番号 | Name |
| <input type="checkbox"/> 作成日 | CreatedDate |
| <input checked="" type="checkbox"/> 作成者 ID | CreatedById |

項目選択 / 出力詳細
項目選択 パラメータ 連携履歴

| 項目名 | API参照名 | フィールド名 |
|-----|--------|----------------|
| | | TODAY |
| | | 組織ID |
| | | artner API URL |
| | | recordId |

式追加

● 項目選択

- オブジェクトの項目一覧が左側に表示されています。
- 項目を選択し、「→」で右側に移動することで項目選択が可能です。

項目選択/出力詳細

項目選択 / 出力詳細

項目選択 パラメータ 連携履歴

| 項目名 | API参照名 |
|--------------------------------|---------|
| <input type="checkbox"/> TODAY | TODAY() |

フィールド名

- TODAY
- 組織ID
- artner API URL
- recordId
- session_Id

式追加

フィールド名に対応する項目を追加する。

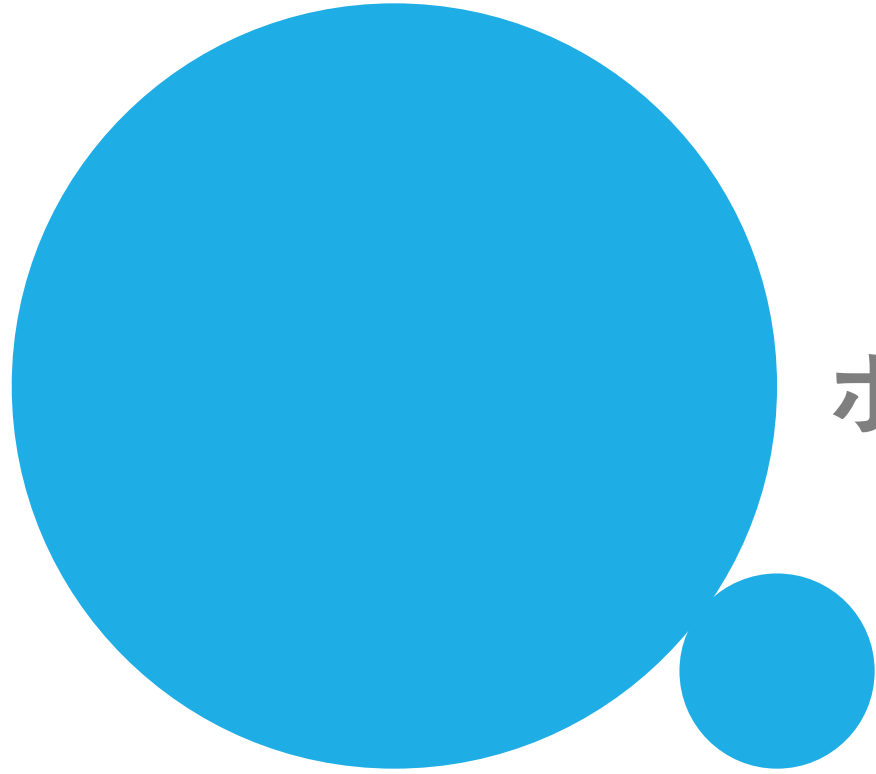
- フィールド名

- ここにはD3Workerのデータソースが表示されています。このデータベースに渡すSalesforceの項目を指定していきます。

- 項目名

- 右のフィールド名に対応する項目をここに追加します。順番もフィールド名に合わせてください。

完了したら保存してください。



ボタンの作成

ボタンの作成

- 設定を開きます。
- 「ボタン生成」 ボタンをクリックします。

 設定
請求書_帳票DXデモ用_請求OBJ_PDF

| | | | |
|---------|--------|----------|------------------|
| 出力/連携 | PDF | タイプ | ヘッダー明細型 |
| 出力方法 | ダウンロード | | |
| 主オブジェクト | 請求 | 明細オブジェクト | 請求明細 |
| 作成者 | 開発者 | 作成日時 | 2023/04/19 13:50 |
| 更新者 | 開発者 | 更新日時 | 2023/08/15 17:41 |

主 (請求) 明細 (請求明細)

| | |
|--------|---|
| 項目名 | 式 |
| 請求番号 | |
| 作成日 | |
| 請求書発行日 | |
| 合計 | |
| 合計税額 | |
| 税込合計 | |

× キャンセル ⚙️ 設定編集 ≡ 項目編集 📐 レイアウト ➡️ 出力確認 🔗 ボタン生成

ボタンの作成（ボタン設定）

- ボタンの種類：
 - アクションを選択
- ボタンを設置する場所：
 - 任意
- 活動履歴作成：
 - 好きな方
- ボタンのラベル：
 - ボタン名です。わかりやすい名前を付けてください。
- ボタンの名前：
 - システム名です。英数字アンダーバーで一意的な名前をつけてください。

ボタンの作成（出力後更新処理）

- 出力後更新処理は任意の設定です。
- D3Workerの設定の中に、GMOサインへの送付後と署名後の更新処理が入っていますので、それ以外で必要であればここで設定してください。

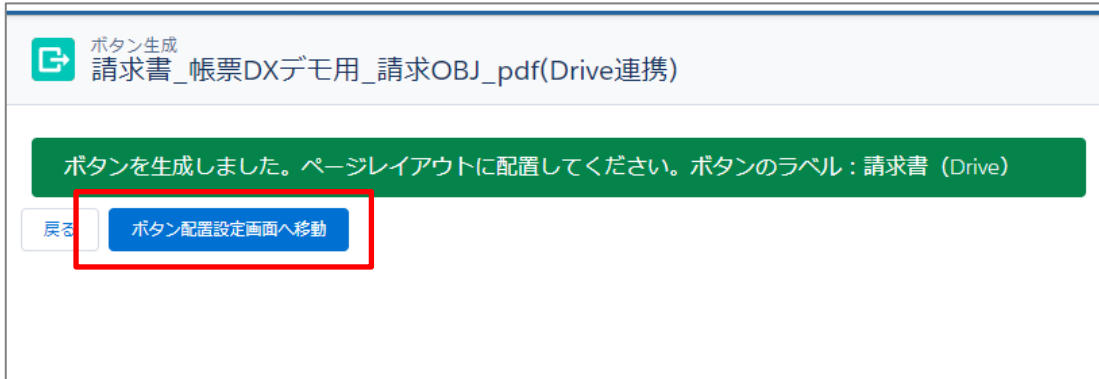
ボタン設定 出力後更新処理

D3Workerへの連携を行った際に、処理対象レコードの更新を行う事ができます。当画面で更新内容を指定する事ができます。
D3Workerでの最終的な処理の成否の確定を待たずに更新するためご注意ください。
「単票・ヘッダー明細型」を選択している場合のみ、当設定を利用する事ができます。

| 更新先項目 | 種別 | 値 |
|--------------------------------|-----|------|
| 請求書送付済み(delivery__c) - BOOLEAN | 固定値 | true |
| (未選択) | | |

← 戻る ボタン生成

ボタンの作成



1. 必要な事項を入力したら「ボタン生成」ボタンをクリックします。

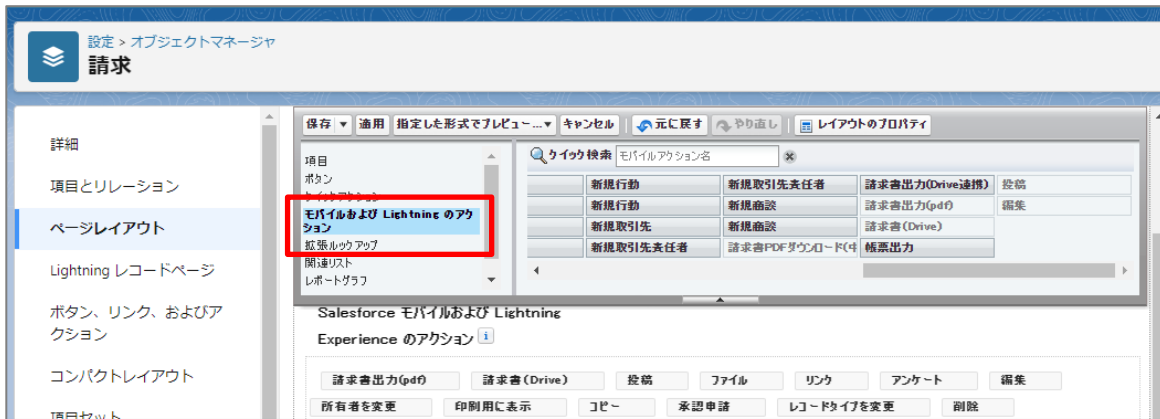
1. この時点でアクションボタンが内部的に作られています。

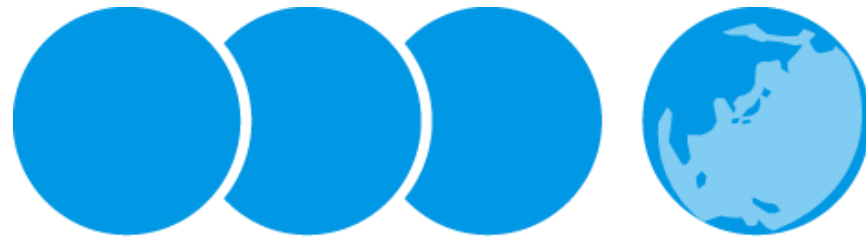
2. 「ボタン設置設定画面へ移動」ボタンをクリックします。

1. 画面遷移がうまくいかない場合はオブジェクトマネージャから親オブジェクトの設定画面を開いてください。

レイアウトへ表示

1. ページレイアウトを開きます。
2. 「モバイル及びLightningのアクション」内からボタンをレイアウトに表示します。





Less is More.